

空き家活用リフォーム助成

30 年度新設

川西市外から移住する“若年等・子育て世帯”が、“空き家”をリフォームする費用の一部を助成

6 / 1 (金)

11 / 30 (金)

詳細は、市ホームページで必ずご確認ください。

事業の概要

川西市空き家活用リフォーム助成

助成対象者

市外からの転入者で、市内の空き家を改修し、
居住される若年等・子育て世帯の方
(改修工事の契約が未済であること)



助成金額

上限 **100 万円** (補助対象経費の 1 / 3 まで)

助成対象となる空き家

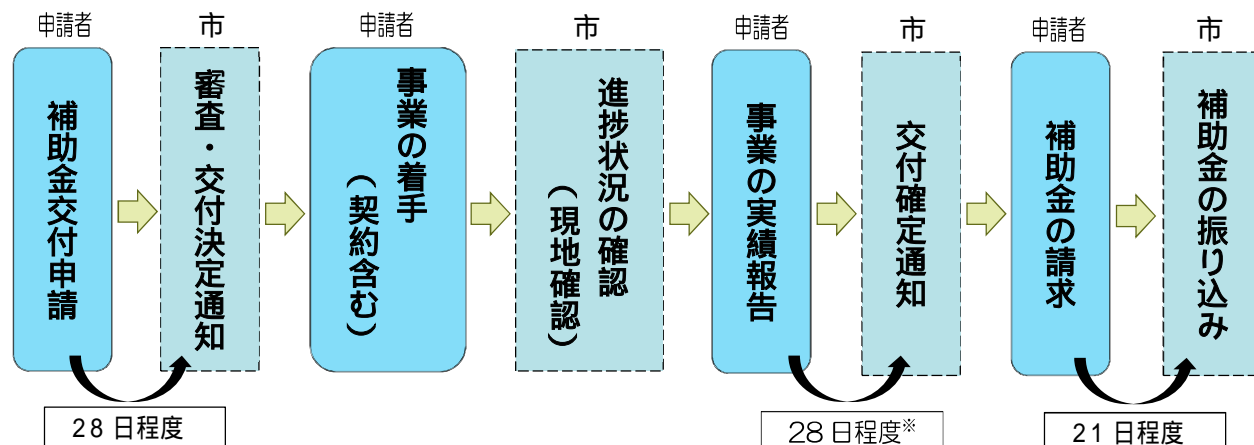


空き家である期間が 1 年以上の戸建て住宅
築 20 年以上経過したもの
トイレ等の水回りの設備を 10 年以上更新していない
市街化区域内に存する戸建ての空き家
昭和 56 年 6 月 以降に建築確認を受けた戸建て住宅

ただし、昭和 56 年 5 月以前に着工した戸建て住宅で、耐震診断又は耐震改修によって、すでに耐震性を有していることが書面で証明できる場合は対象です。なお、これから改修工事により、耐震性を確保しようとする場合は対象外です。

昭和 56 年 6 月に耐震基準が強化されており、耐震性が確保されていると判断できるため。

補助金交付申請から受取までの流れ



日数は目安であるため延びる場合もあります。
事業完了後の実績報告で審査を行い、補助金の交付を確定します。





空き家活用リフォーム助成

(川西市空き家活用支援事業補助金)

あんばい
ええまち
かわにし

川西市では、空き家の有効活用を図るため、川西市内の空き家を購入し、定住する“若年等・子育て世帯”に対し、リフォーム費用の一部を助成します。

(1) 事業概要 (詳細は、市ホームページでご確認ください。)

対象者	<p>市街化区域に存する、居住その他の使用がなされていない期間が1年以上の戸建ての空き家(1)を購入し、自己の居住用に改修予定で以下を満たす 若年等世帯、 子育て世帯(2)</p> <p>1. 定住の意思を持って本市に転入し、自己の居住の用に供するため、空き家を購入する者</p> <p>2. 2年以上継続して市外に居住していた者</p> <p>3. 実績報告時まで、川西市の住民基本台帳に登録され、川西市への転入を完了させる者</p> <p>4. 空き家の改修工事が完了した日(事業完了日)から10年以上当該空き家を活用する者</p> <p>5. 申請者世帯の世帯主及びその同居者が申請日の前年度に市区町村民税を滞納していない者</p>
対象経費	<p>空き家の機能回復及び設備改善に係る工事費。ただし、以下に掲げるものを除く。</p> <p>電力、ガス、上下水道又は浄化槽に係る申請手続又は検査に要する費用</p> <p>電気ヒートポンプ給湯器、潜熱回収型ガス給湯器その他これらに類する高効率給湯器に係る費用</p> <p>業務用の設備機器に係る費用</p> <p>設備機器又は照明器具で、壁、床又は天井と一体となっていないものに係る費用</p> <p>ガスコンロ、電磁調理器、食器洗い器又はガス小型湯沸器で、ビルトインタイプではないものに係る費用</p> <p>外構工事に要する費用</p>
補助額	<p>工事費：最大100万円(対象経費の1/3以内)</p>
募集期間	<p>平成30年6月1日から11月30日まで</p> <p>先着順にて募集を行います。予算の都合により、募集を打ち切ることがあります。</p>

- 1 築20年以上が経過し、現に居住その他の使用がなされていない一定の耐震基準を満たす住宅(3)で、台所、浴室、便所等の水回り設備の全部、又はいずれかが10年以上更新されておらず、機能回復が必要であるもの。
- 2 若年等世帯：交付申請時点において、夫婦の満年齢の合計が80歳未満の世帯
子育て世帯：交付申請年度末において、満18歳以下の子又は妊娠している者が属する世帯
- 3 住宅とは、一つの世帯が独立して家庭生活を営むことが可能で、次のものを備えた建築物をいう。
一つ以上の居室、 炊事用流し、 トイレ、 出入口



(2) その他注意事項

♡幸福浴線川西市
クラシに直結 ミライに連結

要件について	<ul style="list-style-type: none"> ・事業完了後10年間の指定期間ごとに、所定様式で空き家の活用状況報告が必要です。 ・改修後においても、一定の耐震性の確保が必要です。 ・都市計画法、建築基準法等の許可等が必要な場合があります。 ・土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律、災害危険区域に関する条例に基づき指定された区域内に存する空き家は、補助事業の対象外です。
応募について	<ul style="list-style-type: none"> ・申請書類を応募期間内に、市の担当窓口(住宅政策課)に提出してください。 ・住宅に関する他の補助制度等を利用した方は、応募できません。 ・本助成を受けた場合、川西市親元近居助成制度を受けることはできません。
事業について	<ul style="list-style-type: none"> ・交付決定の通知があるまで事業に着手すること(契約行為含む)ができません。 ・平成31年3月22日までに事業を完了し、完了実績報告書を提出する必要があります。
補助について	<ul style="list-style-type: none"> ・申請者が実績報告書を提出し、市が審査を実施したのち、交付の確定通知書を通知します。補助金は、補助金の額が確定した後請求することができます。 ・要綱違反などの不正な申請であったことが発覚した時は、補助金の返金を請求します。

♡幸福浴線川西市
クラシに直結 ミライに連結



【お申し込み窓口・お問い合わせ先】

川西市役所 5階 住宅政策課

TEL:(072)740-1205(直通)